

あなたと議会をつなぐ

つばた

議会だより

No. 173
2025.4.5



歴史を知る
「れきしる」

裏表紙に
絵札紹介

津幡かるた表紙シリーズ 第8弾

1月・3月会議

- P2 令和7年度当初予算
- P4 町のひとはこう見る
- P8 町政を問う
- P14 議会と語ろう会

過去最大の予算額を可決
わが町の創生総合戦略
一般質問10人が登壇
活気あふれるまちづくりを





当初予算の詳細は
広報つばた4月号



あわせて
読みたい

一般会計 **182億4500万円** (前年度比 **20.9%** 増)

未来への投資！

令和7年度当初予算

5年7月豪雨と6年能登半島地震による災害復旧事業費や津幡駅東口整備などの大型事業の継続など、過去最大の予算額となった。

町合併70周年を迎えさまざまな記念事業も計画されている。さらに100周年の未来へつなぐまちづくりを進める。

防災への取り組みを強化 安全で安心な暮らしを

災害対策費 **1330万円**

防災訓練の実施や迅速に避難するための環境整備を図る。



指定避難所等防災機能整備事業費 **1885万円**

災害時の通信を確保するため公民館のWi-Fi整備など防災機能を強化する。

ふるさと納税を子育て支援に活用

妊産婦タクシー利用助成事業費 **100万円** (100万円)
通学定期券購入費補助金 **1010万円** (1000万円)
給食用材料費補助金 **3443万円** (2300万円)

※カッコ内はふるさと納税の寄附金による財源額

ふるさと納税で寄せられた寄附金の一部を財源に、妊産婦健診などの通院時のタクシー利用料金を助成(上限2万円)するほか、高校生までを対象として通学定期券の購入費用に対し補助(上限1万円/年)を行う。

また、7年度も食材費高騰に対し学校給食費の一部を助成するなど、子育て世帯の家計を助ける。

健診の時には自分で運転をしてました。陣痛はいつくるのかわからないので、家族がいない時にタクシーが使えるのはうれしいですね。



議員が聞いた
まちの声
interview

議会の視点 子育て世代を手厚く支援 定住促進につなげる施策を

7年度の当初予算は、防災対策や子育て支援への対応が目立った。

特に、子育て世代への支援は、ピックアップした事業だけでなく、出生ワンストップ窓口の新設による手続きの簡素化、子育て支援アプリ

による情報の取得や電子申請による各種手続きなど魅力ある施策が盛り込まれた。

また、ふるさと納税の寄附金を活用した事業を広くPRし、理解を得ることでさらなる寄附へとつなげたい。

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

国民健康保険税 6年ぶりに改定

納付金 **増**
加入者 **減**
負担 **UP**

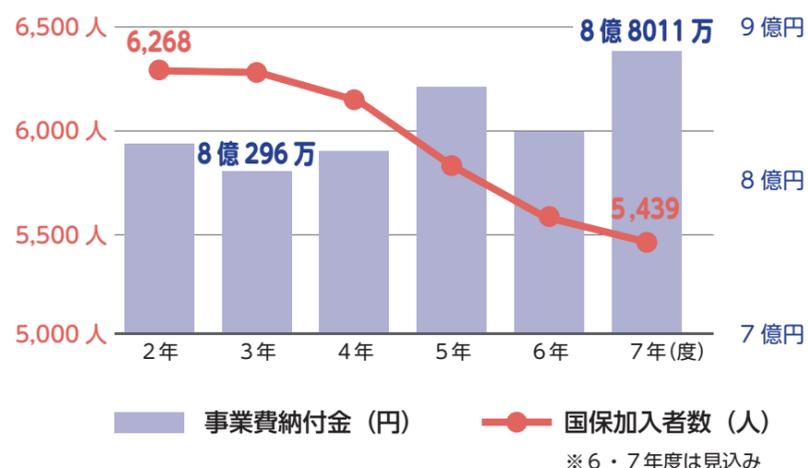
改定内容

Check!

	改定前	令和7年度
所得割	11.50%	→ 12.99%
均等割 (1人当たり)	48,500円	→ 56,500円
平等割 (1世帯当たり)	31,900円	→ 35,100円
税額 (世帯平均)	170,846円	→ 192,443円

※医療分・後期高齢者支援金分・介護納付金分を合わせて

事業費納付金と国保加入者数の推移



解説

国民健康保険税の算定

毎年、県内の各市町では、国保事業に必要な納付金を石川県に納めています。事業費納付金は、それぞれの市町の国保加入者数や医療費、所得水準などで決定されます。各市町は県から示された納付金額や標準保険料率を参考に、国保税を定めています。

税率の引き上げは暮らしに厳しいですが、医療費が増える一方で、国保加入者が減っていることを考えると、仕方がないですね。



議員が聞いた
まちの声
interview

議会の視点 中期的な財政計画と 保健事業の推進を

今回の国保税引き上げは、加入者の高齢化と医薬品の高騰などによる、事業費納付金の大幅な増加が要因となっている。

議会としても、国民健康保険制度の持続と安定した事業運営を図るうえで、今回の税率改定はやむなしと判断せざるを得ない。ただし、頻繁な税率改定は国保加入者に混乱と不安を招く恐れがあり、今後の状況や基金残高を見据えた財政計画を立てることが望まれる。

なお、保健事業を推進することで、特別交付金などが手厚くなることから、健診受診率の向上などに向けた取り組みも必要だ。

委員会審査

3月会議
(3月4日～13日)

議案29件・承認1件・請願7件・陳情1件
同意1件・議会議案1件
一般質問には、10人が登壇(8ページ～)

3月会議では、7年度当初予算や6年度補正予算のほか条例の一部改正などを可決しました。今回は、当初予算のうち町が推進する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をピックアップし、気になる事業について町民のインタビューも添えてご紹介します。

町のひとはこう見る わが町の創生総合戦略



予算決算、総務産業建設、文教生活福祉の各常任委員会と分科会の主な審査内容を紹介します。

生活環境課 サービス向上 のーと津幡

Q 運賃支払い方法の内訳は。
A 4人に1人がキャッシュレス決済を利用し、ほかは現金払い。

Q エリア拡大による料金は発生していないか。
A 今のところは、聞いていない。

Q 支援の内容は。
A 7年度に予定される参議院議員・県知事選挙の投票日には、のーと津幡と路線バスを無料とする。



車椅子利用の方も乗車できます

総務課 投票日の移動支援

都市建設課 コンパクトシティを進める

Q 立地適正化計画の策定時期は。
A 8年度中の策定を予定している。

Q 新河北中央病院の建設計画にも適用されるのか。
A 計画を盛り込むことで、財政支援を受けられることができる。

Q タクシーの利用目的は。
A 妊産婦健診、妊娠・出産に関わる治療や入院時のタクシー利用料金の一部を助成する。



健康推進課 妊産婦に タクシー料金を助成

Q 助成内容は。
A 10000円の利用券20枚を助成する。

健康推進課 本格的に妊活を考える前に

Q プレ妊活健診は、何組分の予算を見込んでいるのか。
A プレ妊活健診は、何組分の予算を見込んでいます。7年度は20組分を見込む。



Q 町合併70周年記念事業でのぬいぐるみ製作内容と目的は。
A ミニサイズのぬいぐるみを製作し、大河ドラマ誘致を推進する。また、販売も検討する。



小さくなって SNS にも登場

産業振興課 カーくんとモーちゃん

01 安定した雇用を創出する 活力創生戦略

商工会育成費
地域総合振興事業補助金 200万円
地域振興、中心市街地の活性化を図る。

どまんなか DE ハロウィンに多くの来場者があったことに手応えを感じています。これからも町と協力し、皆さんに楽しんでもらえる企画を考えていきたいです。



02 新しいひとの流れをつくる 交流創生戦略

生涯スポーツ推進事業費
eスポーツフェスタ開催委託料 89万円
eスポーツの普及推進や、町民の健康保持・促進を図る。

私も興味があり、子どもと一緒に参加しました。対象ゲームの種類が多く、体験してみても楽しかったです。



03 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるとともに、津幡町を愛し未来を拓くひとを育む 人財創生戦略

子ども・子育て支援事業費
通学定期券購入費補助金 1010万円
公共交通機関全般が対象となり、のーと津幡にも適用される。

親の金銭的負担を気にする子どももいます。補助があれば通学費を気にせず進学先を選べますね。今後の増額に期待します。



04 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する 安心創生戦略

学校施設整備費
学校照明器具 LED 化 3億4348万円
小学校9校、中学校2校の既存照明器具をLED化し、学校施設の消費電力を低減する。

教室や体育館のLED化は、すぐうれしいです。

明るい教室で勉強を頑張ります。



不採択

若者の政治参加を促進する抜本的改革を求め る意見書の提出を求める請願

◎請願者 公明党津幡支部 津幡地区員 池田 邦三
紹介議員 道下 政博

委員会の主な意見

- ・若者に政治への関心を持ってもらうことは必要だ。
- ・趣旨には賛同するが、被選挙人の年齢引き下げについ
ては、もう少し慎重になるべき。

不採択

ひきこもり基本法制定についての陳情書

◎陳情者 川島 盛仁
高和 正純

委員会の主な意見

- ・ひきこもりは社会問題になっており、支援する法律が
必要だ。
- ・ひきこもりの原因が多様であることに加え、基本
法の内容が不明。

議案に対する

反対討論

塩谷 道子 議員

7年度町一般会計予算

予算計上されている自衛官募集事務費は認められない。

7年度町国民健康保険特別会計予算

町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

物価が高騰している中、今以上の国民健康保険税の引き上げは、暮らしに厳しい。

採決結果

賛否の分かれた議案のみを
掲載しています

1月会議 (1/20) ・ 3月会議 (3/4 ~ 3/13)

全議案の結果はこちらから

1月議決結果 3月議決結果



○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：議場に不在（棄権） -：議長は採決に加わらない

議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		池野 翔吾	柴田 洋一	東 克彦	中島 敏勝	小倉 一郎	小町 実也	竹内 竜也	八十嶋 孝司	西村 稔	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向道 正則	道下 政博	谷口 正一	河上 孝夫
3月会議																	
議案																	
7年度町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	欠
7年度町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	欠
町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	欠
請願																	
適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書を送付する請願	不採択	×	×	×	○	×	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	欠
選択的夫婦別姓制度を導入せず、旧姓の通称使用の法制化を求める意見書を送付する請願	不採択	×	×	×	○	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	欠
選択的夫婦別姓制度を直ちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	欠
高額療養費改定の見直しを求める意見書の提出を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	欠
若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	×	○	×	×	欠
性犯罪の再犯防止の取り組みへの支援の強化を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	×	×	欠

【同意】町教育委員会教育長任命につき同意を求めることについて（吉田 克也氏の任命に同意）…全員賛成
【議会議案】町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について…全員賛成



3月会議に提出された請願・陳情の結果をお知らせします。
請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき、
どなたでも提出することができます。
請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択

町道認定の請願について

◎請願者 横浜区長 木下 準一
紹介議員 小倉 一郎

申請道路

起点 横浜ほ36番12地先
終点 横浜へ82番地先



不採択

選択的夫婦別姓制度を導入せず、旧姓の通称 使用の法制化を求める意見書を送付する請願

◎請願者 参政党第3支部 副支部長 山田 哲也
紹介議員 中島 敏勝

委員会の主な意見

- ・安易に選択的夫婦別姓制度を導入せず、旧姓の通称使用を
拡充する法制度を優先的に創設すべき。
- ・制度の是非について国会でも意見が分かれており、国民の
議論が熟していない。

請願に対する討論

賛成 家族の一体性と社会秩序の維持、戸籍制度や子どもの姓に対する影響が懸念される。現状の不便さは法制化で補えばよい。 中島 敏勝 議員

反対 相反する内容の2件の選択的夫婦別姓に関する請願は、議会内でも幅広い考えがあり、町議会として統一した意思決定をすることが極めて難しいことから反対する。 竹内 竜也 議員

不採択

高額療養費改定の見直しを求める意見書の提出を求める請願書

◎請願者 石川県社会保障推進協議会 代表委員 松浦 健伸
紹介議員 塩谷 道子

委員会の主な意見

- ・国会において議論が繰り広げられている最中である。

請願に対する討論

賛成 首相は高額療養費制度の自己負担上限額の引き上げを見送ると表明したが、今後、短期間での審議がされれば十分に検討されるのか疑問だ。 塩谷 道子 議員

請願・陳情・討論

不採択

性犯罪の再犯防止の取り組みへの支援の強化 を求める意見書の提出を求める請願

◎請願者 公明党津幡支部 津幡地区員 池田 邦三
紹介議員 道下 政博

委員会の主な意見

- ・さまざまな犯罪がある中、性犯罪に特化することに違和感がある。

不採択

選択的夫婦別姓制度を直ちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願

◎請願者 新日本婦人の会石川県本部 竹の子班班長 牧野 悦子
紹介議員 塩谷 道子

委員会の主な意見

- ・夫婦同姓を定めているのは日本だけであり、姓に関して強制されることのない仕組みが必要だ。
- ・制度の是非について国会でも意見が分かれており、国民の議論が熟していない。

請願に対する討論

賛成 夫婦別姓制度はあくまでも選択的であり、最近の世論調査で、7割の人が選択的夫婦別姓制度に賛成している。 塩谷 道子 議員

不採択

適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書を送付する請願

◎請願者 参政党第3支部 副支部長 山田 哲也
紹介議員 中島 敏勝

委員会の主な意見

- ・小規模事業者などの事業存続を図るため廃止すべき。
- ・制度開始から間もなく、当面は様子を見る必要がある。

請願に対する討論

賛成 インボイス制度は、中小企業・個人事業主の経営悪化を招き、時限的な特例措置も効果がない。 中島 敏勝 議員

太陽光発電施設の進捗は

答弁 4月の利用開始を予定している



しおたに みちこ
塩谷 道子 議員

Q 町浄化センターでの太陽光発電施設の進捗は。

A 5年6月会議で議決し、6年6月に補助金交付決定を受けた民間企業が、7年4月の利用開始を目指して工事を行っている。



ゼロカーボンシティを目指して

町浄化センターにおける年間使用電力量の25%を賄う見込みである。完成後には、本町の脱炭素事業推進のランドマークとして、再生可能エネルギー創出の機運醸成につなげていきたい。

脱炭素

これも質問 道路陥没事故

Q 埼玉県八潮市のような下水道管破損による道路陥没は起こらないのか。

A 本町には、緊急点検の対象となる直径2メートル以上の下水道管はないが、自主的に公共下水道の重要な汚水幹線の点検を行っている。

豪雨災害検証後の対応は

答弁 事業化の可能性について検討していく



こまち みのる
小町 実 議員

5年7月豪雨

Q 被害状況や浸水被害の検証結果を受け、対策や施策は。

A 報告書によると市街地区間における河川断面の拡幅は困難だが、排水ゲート設置や排水ポンプ増設の対策案が示され、今後事業化の可能性について検討していく。



改修が望まれる総門川

Q J R七尾線と総門川が交差する場所では流木などが引掛かり、線路を越えて付近が冠水した。J Rに改修事業整備の要望を。

A J Rと協議し検討を重ねていく。

これも質問 女性消防士

Q 女性消防士の採用は。

A 7年4月に女性1人を採用予定。女性仮眠室やシャワールームなどを整備し、職員の研修も行った。

高齢者福祉

地域包括支援センターを問う

答弁 多様な視点で相談支援を行う



にしむら みのる
西村 稔 議員

Q 地域包括支援センターの職員構成は。

A 専門的な資格を持つ9人で、多様な視点で対応している。

Q 医療・介護施設の増強やサービスの提供の対策をどのように考えているか。

A 人材確保のため介護の専門職に研修などを開催し、ネットワークの構築につなげている。申請などの手続きを簡素化することで、事業所職員の負担軽減や業務の効率化を図り、長期間にわたり安定したサービスを提供できるように整備する。



完成が待たれるスポーツキャンパス

これも質問 金沢星稜大学

Q スポーツキャンパス造成工事の進捗は。

A 現在行われている敷地造成工事は、7年9月末完了予定と聞いている。

教育施策

町教育振興基本計画を問う

答弁 4月に公表を予定している



なかしま としかつ
中島 敏勝 議員

Q 親子で英語教を素読したらどうか。

A 町教育振興基本計画の重点の一つとして読書をあげている。

Q 一人一台端末の5年間の評価は。

A デジタル教科書や学習アプリの使用が可能になり、学習の幅が広がった。

Q ゲーム・スマホ依存の対策を地域全体で進めたらどうか。

A 教育センターだよりで、家庭でのルールづくりなどの啓発に努めている。

Q コミュニティ・スクールの設置は。

A より開かれた学校として、今後導入を考える。



たまには目を休めて

これも質問 学校給食の食材

Q 地元の生産者と直接契約することはできないか。

A 大量の同一食材を安定供給できるなどの条件をクリアできれば、地元のプロducerと直接契約も可能である。

給食の品質をPRせよ

学校給食



池野 翔吾 議員

答弁 品質とおいしさを町内外にPRする

Q 学校給食の品質をPRせよ。
A PRすることで、長期的な広い視点での子育て支援策、定住促進策となる。



無償化しても質や量の維持を

これも質問 河北中央病院

自校調理など本町の学校給食の品質とおいしさを強みとして再認識し、担当部局と教育委員会が協力して町内外にPRするよう協議を進める。
 なお、町では国に先駆けて7年9月から中学校の給食を無償化したい。また8年度からは、小学校の給食を無償化する方針である。

Q 新築移転のスケジュールは。
A 7年度中に候補地を選定したい。基幹的誘導施設として位置づけ、有利な補助事業を活用し事業を進めたい。

移転後の跡地利用は

河北中央病院



竹内 竜也 議員

答弁 町民の意見を聞き取り検討する

Q 移転後の跡地利用は。
A 今後、設置される委員会において町民の意見を聞き取り、最善の利用を検討したい。



有効な跡地利用を

これも質問 災害時の連携

Q 移転先の選定期間は。
A 7年度中には選定を終えたい。
Q どの程度の期間で新病院を完成させたいか。
A 5年以内に完成させたいと考えている。

Q 災害時、議会と町の間で情報共有の協力体制が必要だ。
A 町と議会が連携・協力し、総合的に機能的な活動が図られるよう互いに努める必要がある。

実写動画の制作を

避難所運営



小倉 一郎 議員

答弁 動画を制作し防災意識を高めたい

Q 災害時に避難所となる建物内外の様子や、避難所における役立つ生活情報の実写動画を制作し、日頃から住民に周知を図れ。
A 動画を制作し、ケーブルテレビや町ホームページなどで町民の防災意識の向上を図りたい。



避難所開設訓練 (萩野台地区)

これも質問 チャンネルつばた

Q ケーブルテレビチャンネルつばたの視聴状況について調査せよ。
A 視聴状況や番組内容など、加入世帯から意見や要望を聴取できないか検討する。

町史編さん室を設置せよ

津幡町史



東 克彦 議員

答弁 設置に向け具体的に検討する

Q 津幡町史の続編発刊の計画は。
A 本年は町合併70周年の節目である。この機会にできるだけ早く、町史編さん室設置に向け、具体的に検討する。



待ち望まれる津幡町史の続編

これも質問 児童センター

Q 町民から広く画像や映像などを収集してデータベース化するべき。
A 町の財産として収集・データベース化する時期が到来している。これらの資源を保護する役割を担う図書館や津幡ふるさと歴史館(れきしる)において調査・研究を進めたい。

Q 中学生に、もっと活用せよ。
A 学習スペースとしての開放も一つかもしれないが、まずは児童センターとしてのさらなる機能強化が必要と考える。

備蓄の現状と今後の方針は

携帯トイレ



みちした まさひろ 道下 政博 議員

答弁 被害想定に応じた備蓄を予定している

Q 能登半島地震発災時、県や被災自治体で備蓄されていた携帯トイレが、全く足りなかった。携帯トイレ備蓄の現状と今後の方針は。

A 携帯トイレは1100回分を備蓄しているが、森本・富樫断層帯地震発生の被害想定では、不足が考えられる。現在、県による被害見直しが行われており、被害想定人数に応じた備蓄物資の保管を予定している。

これも質問 地域猫活動

Q 不妊・去勢の支援拡充、地域猫への理解促進を。

A 補助金拡充については、他の自治体を調査し検討する。地域猫に理解が進むよう広報する。



不妊・去勢手術した耳先カット猫

部活動地域移行の進捗を問う

部活動



しばた よういち 柴田 洋一 議員

答弁 課題を解決し段階的に移行したい

Q 部活動の休日地域移行の計画は進んでいるか。

A 8年度からの3年間で、できるだけ多くの競技で休日の地域移行を行いたい。指導者や活動場所の確保などの課題を解決しながら、段階的に地域クラブ活動へ移行していきたい。

Q すでに廃部となっている部活動は地域移行でどうなるか。

A 新たに地域クラブが発足すれば、その競技に取り組むことは可能。その場合は、どちらの中学校からも入ることができる。

視察研修

全議員や委員会での視察研修で学んだことを報告します。

1/20 議員研修

視察先 公立河北中央病院

早急な移転新築が必要



視察内容 地域の健康を守り続ける拠点病院としての使命

河北中央病院の収支が、6年連続黒字となる見込みで、近年経営の安定化が図られている。これは民間の発想を取り入れた病院運営と質の高い医療の提供、さらに病院スタッフの献身的な働きに表れている。築30年を超えた病院施設は、経年劣化と昨年の地震被害で、建物内外の所々に傷みが目立つことから、早急な移転新築が望まれる。

議会の視点 7年4月から新病院建設準備室が設置され、移転新築に向けて本格的に始動した。議会でも、地域医療の中核となる河北中央病院の移転場所や診療機能など、さまざまな視点で意見を述べていきたい。

1/22 議会改革検討特別委員会

視察先 福井県美浜町議会

地方議会共通の課題に取り組む

視察内容 議会と語ろう会を開催し議員のなり手不足の解消へ

美浜町議会は本町議会とレガッタ競技を通じて交流が深い。ローイングのまち美浜推進特別委員会を設置し議会を挙げて振興に取り組んでいる。

また、議員のなり手不足対策として、他自治体と比較し、著しく低い議員報酬の増額に向けた取り組みを行っている。議会と語ろう会や講演会を積極的に開催し、町民へ理解を求め課題の共有を図っていた。

議会の視点 ローイングのまち美浜推進特別委員会を設置し、議会の競技参加を公務として明確化している。議会と語ろう会を町民と議会双方向の情報交換ツールとすることで、住民の当事者意識を高め、なり手不足解決への糸口としている。

お知らせ HERE

森林公園活性化対策特別委員会から

4月29日 (火・祝)

10時30分から 場所：県森林公園内緑化の広場

県民みどりの祭典

ゴーヤと花苗配布

中止・変更の場合は、町議会ホームページなどでご案内します。



35人が参加

2/8 条南
(土) コミュニティプラザ

第1部の議会報告会では、委員会審査の内容と大規模災害時における議会の対応を説明しました。
第2部の意見交換会では、6つのグループに分かれ、気軽に発言しあう場を持つことができました。



新たなにぎわいと交流で

活気あふれるまちづくりを

議会の視点



住みやすい地区にも さまざまな課題が

中条地区は6年12月末現在で5214世帯、1万3156人が暮らしており、人口や世帯数が増加しているだけでなく、一人・二人世帯も増加している地域である。
子育て世代には住みやすい地域であり、こども園・小中学校・石川高専・シグナス・駅・大型商業施設など、数多くの施設が建ち並ぶ。

ただ、かかりつけ医となる内科や小児科が少なく医療機関の誘致も含めて課題となる。
また、山側エリアでは過疎化も進んでいる。
新たなにぎわいと交流では、若い世代の声にいかん反映できるかが鍵であり、活気あふれるまちづくりを期待したい。



テーマ別に多くの意見が出て
あっという間の1時間（意見交換会）



映像を交えながら、議員が解説（議会報告会）



実施報告書



ご意見・ご提言
への対応

6年7月20日開催

議会と語ろう会
(俱利伽羅地区)
での意見に対する
町の回答



意見・提言
に対する回答

AQ 損傷道路の補修等の整備は、老朽化での損傷も含め緊急性の高いものから順次対応する。

AQ のーと津幡のエリア拡大は、刈安方面への運行区域拡大については、町営バスの利用状況等を考慮しながら検討する。

AQ 新駅構想と周辺の整備は、関係機関と協議を進め、有利な手法・財源を検討しながら事業化を進める。

A 東荒屋地区にも新たに工業団地の計画を進めている。企業誘致を通じて地域の雇用創出に努める。

Q 地域住民の雇用創出として俱利伽羅塾周辺に働く場を提供できないか。

注目のご意見



今後は、津幡駅前の再開発も必要だ。

議会の感想

津幡駅東口と金沢星稜大学スポーツキャンパスの整備も進み、今後は津幡駅周辺のさらなる賑わい創出を期待する。



明日の中条を考える会を復活してほしい。

議会の感想

さまざまな世代が参加できる会は、住民の当事者意識が向上し、地域コミュニティの醸成に期待が持てる。



農業振興地域を見直し、宅地造成を推進せよ。

議会の感想

時代にに合わせて再考すべきであり、自然環境や治水も含めて総合的に検討していく必要がある。



声

参加者の

防災

- ・防災倉庫を増やしては
- ・親子で受けられる防災教育を行うべきである
- ・黄色い旗で高齢者の安否確認を



定住促進

- ・若い人が働ける企業や工場の誘致を
- ・津幡駅東口から旭山工業団地への道路周辺の開発に期待している

子育て支援

- ・若い人は地域よりも価値観の近い人で集まる
- ・子育て支援をうまく活用すれば、地域の資源づくりにつながる

地域コミュニティのあり方

- ・子どもや若者が参加したくなるイベントを企画してほしい
- ・地域行事へ積極的に参加することも大切である

サークル
紹介
第62回

頭のスポーツ

生き生きマージャンの会

代表 林 良征 はやし よしゆき

健康マージャンを通じて、健康づくりや仲間づくりを進めています。マイナスのイメージも多かったマージャンですが、全国健康福祉祭（ねんりんピック）や国民文化祭の種目としても取り入れられ、高齢者社会に無くてはならない存在になっています。

勝敗にこだわらず、頭脳スポーツとして脳の活性化に役立てて仲間づくりとコミュニケーションを楽しみ、充実した対局を楽しんでいただければ幸いです。

女性の方も安心して入会できます。

- Q これからどのような町になってほしいですか。
- A 津幡川の改修で被害は少なかったですが、災害に強く住みやすい町になってほしいです。
- Q 津幡町の好きなスポットはどこですか。
- A よく県森林公園を散歩します。ぐるーっと歩き回れるように復旧を待ち望んでいます。

初心者向け
レッスンも
あります

HERE



information

- 活動場所 津幡地域交流センター（津幡公民館）
- 活動日時 毎月第1・3金曜日
13時から17時
- 連絡先 ☎289-3457（林）

表紙の 風景



津幡ふるさと歴史館は、津幡小学校横の津幡城址に位置しています。国重要文化財である加賀郡勝示札（レプリカ）などの展示や、縄文時代から現代までのさまざまな時代の津幡町の歴史について常設展示しています。

れきしる

表紙の 題字は

星稜中学校1年
（津幡小学校卒）
塩谷 蒼空さん
の作品です



津幡小学校は、あいさつが素敵な学校です。朝の玄関では、「おはようございます！」とみんなを元気にする声が聞こえます。自分の目標と相手の気持ちを考え一人一人があいさつの方法を決めています。

6月会議

6月4日（水）～

- 会議日程 ※傍聴受付は1時間前から
- 6月4日（水） 13時30分～ 提案理由の説明
 - 6月5日（木） 10時～ 町政一般質問
- 受付場所 役場庁舎4階 傍聴受付カウンター

議会を傍聴
しませんか



日程は変更になる可能性があります
詳しくは、町議会HPをご覧ください
（問合せ先）議会事務局 ☎288-6410

議会だよりの感想を
お寄せください

